

ニューズレター 経済教育学会

2010. DEC. No.14

会長就任のご挨拶・・・1 第26回全国大会報告・・・2 春季研究集会のご案内・・・2 会費納入のお願い・・・4 学会員名簿発行・・・4
学会誌『経済教育』の電子化・・・5 第27回全国大会の案内・・・5 学会創立30周年記念事業・企画の募集・・・5 会議報告・・・5 編集後記・・・8

新会長に岩田年浩先生(関西大学)が選出されました。新会長のご挨拶を掲載します。

【会長就任のご挨拶】

経済教育学会 会長 岩田年浩(関西大学)



2010年9月26日の経済教育学会理事会において会長に選出されました、岩田年浩です。これまでの組織の改革等の成果に立って、30周年に向けて学会改革や会員増大等に積極的に努力したいと思います。よろしくお願い申し上げます。

経済教育は根本の経済理論の抽象性や学派間の論争があり、また経済学を学んだ人たちが学校教育の担い手になることが少ない事情からそれほど定着してきませんでした。しかし、この学会の研究や教育実践の成果にみられますようにさまざまな努力がなされてきました。

特に、学生や生徒の主体性をどのように重んじるかは経済教育のメッセージを送る教員にとっての関心事でしたが、積極的に学ぶ意欲が育ちにくい状況もあります。小さい頃からの選別の教育の問題、少子高齢化と核家族化によって生じてきた人間関係の希薄さ、情報化の進展がもたらす学ぶ意味の歪みがあります。こうした中で、学生や生徒が経済社会の未知のことを知ったり、物事の本質や法則に触れることは明らかに経済認識を高めます。経済の勉強が進むことが生きていく自信を生むように、道をつけることが私たちの責務と思います。

当面する、富山の地での春季研究集会と理事会が爽り多い結果になることを願います。

【今後の学会スケジュール】

2010年12月～ 2011年度学会費の支払い(早めにお支払いください。)

2011年3月28日(月)・29日(火) 呉羽ハイツ(富山市) 春季研究集会

2011年4月20日(水) 『経済教育』第30号 原稿締切

2011年10月1日(土)・2日(日) 椋山女学園大学(名古屋市) 第27回全国大会

※春季研究集会の研究報告を募集します(2011年2月15日締切)。詳しくはそれぞれの記事をご覧ください。

【2010年9月25日・26日 京都橘大学 第26回全国大会報告】

第26回全国大会実行委員長 中谷武雄（京都橘大学）

2010年度第26回全国大会を9月25-26日の両日にわたり、京都橘大学で開催させていただきました。参加者は、(受付名簿で)124名(会員:87、一般参加者:24、その他、報告者:5、実行委員関係(学生アルバイト含む):8、両日の内訳は不明)でした。懇親会も32名+αの参加者があり、盛り上がりました。(帰りのチャーター・バスとは臨時便という意味で、通常料金が必要であることを理解していませんでしたので、皆様にご迷惑をお掛けしたことをお詫びします。)

外国からの報告が一人キャンセルされたのは残念でしたが、当日もプログラムに大きな変更もなく、しかも全てのセッションで予定通りに発表が進行し、無事大会を終えることが出来ました。興味深い報告と熱心な討論など、皆様のご協力に心から感謝します。

今回の大会テーマを「厳しい状況のもとで経済をどう学ぶか」と設定し、初日の全体シンポジウム「今日の厳しい状況のもとで働く意味・意義をどうとらえるか」では、基調講演「格差社会における労働と教育を考える」と3つの実践報告にもとづくパネルディスカッションを行いました。深刻な厳しい現状の認識を新たにするとともに、高校と大学をつなぐ試みや、学生が学外協力者とともに新商品開発に取り組む報告もあり、学び、交流し合う意義が確認できたのではないかと思います。

2日目は9のテーマに分かれて分科会を開催しました。分科会会場は、午前:4、午後:1に5、午後:2に4、に分かれて行い、合わせて36本の報告となりました。「アジア・太平洋地域の経済教育」(1)(2)(3)では、フィリピン:2本、韓国:3本の報告もありました。会場移動を計算に入れていなかったために、分科会会場が狭く、一部には立ち見なども出て、ご迷惑をおかけしました。全体に会場が手狭でしたが、ゼミ教室での分科会も、交流が深まる要因になったのではないかと考えています。

今回は幸いにも京都橘大学から、学外学会助成の交付を受けることができ、資料印刷などにも便宜を図っていただきました。『予稿集』につきましても、前もっての準備が整いましたので、大学の印刷室の全面協力を得て、製本まですべてをお願いすることができました。また、皆様のご協力のおかげで、発表予定者全員分を掲載し、前もって大会前に皆様のお手元に届けることができました。今後は予稿集資料と当日配付資料の調整も必要になるのではないかと考えられます。

受付時の混雑や、弁当の計算違いなど不手際もありました。お詫びします。しかし議論が深まり、交流が促進された大会であった、と実行委員会では総括をしています。来年の第27回全国大会、30周年記念事業の発展に向けての歩みを、皆さんとともに始めたいものです。

【2011年3月28日・29日 春季研究集会・拡大理事会のご案内】

春季研究集会実行委員長 新里泰孝（富山大学）

経済教育学会2011年春季研究集会・拡大理事会を下記の通り開催いたします。今回の研究集会では、学生主体の経済教育を共通テーマとするセッションを設けます。学生が主人公・中心の学習、学生の主体的授業、学生参加型授業、学生の学習権など、「学生主体」をキーワードとして経済教育活動をどのように構築するかを議論します。学生取り組みの実践例として、大坂（富山大学）会員が「インナー大会」、長谷川（富山高専）会員が「学店」を報告し、「富山アクションプラン」を提起したいと考えます。また、拡大理事会では十分な時間をとり、第27回全国大会や学会改革、学会創立30周年記念事業・企画について意見交換を行いたいと

思います。理事以外の方の参加を大いに歓迎します。

会場は立山連峰と富山湾が一望できる呉羽ハイツ（富山勤労総合福祉センター）です。雄大な自然を背景に熱き議論をしようではありませんか。

記

日時：2011年3月28日(月)・29日(火)

会場：呉羽ハイツ(<http://www.kureha-heights.jp/>) 住所：富山市吉作4103-1 Tel:076-436-0191)

連絡先：富山大学経済学部 新里泰孝

〒930-8555 富山県富山市五福3190

Tel: 076-445-6424 Fax: 076-445-6419 E-mail: niisato@eco.u-toyama.ac.jp

参加費：8,500円…1泊2食付き（アルコール類は別料金）※夕食のみの方は3,460円。

プログラム(暫定)

1日目 3月28日(月)

13:40 受付開始

14:00-16:00 研究集会1（共通テーマ：学生主体の経済教育）

16:10-17:30 研究集会2（自由論題 2本）

17:30-19:00 入浴・夕食

19:00-21:00 研究集会3（自由論題 3本）

2日目 3月29日(火)

9:00-12:00 拡大理事会

主な議題：1) 第27回全国大会、2) 学会改革、3) 学会30周年記念事業・企画

＜春季研究集会 報告応募要項＞ 締切：2011年2月15日(火)までにお送り下さい。(必着)

応募方法：経済教育学会のホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/ecoedu/> から下記の必要事項を入力してください。

〔必要事項〕報告者氏名・所属（複数の場合は全員）、連絡先（代表者のみ、郵便番号、住所、電話番号、ファックス番号、電子メールアドレス、携帯電話等の緊急連絡先）、共通テーマ・自由論題の別、報告論題、報告要旨（300字程度）

＜春季研究集会 参加申込＞ 締切：2011年3月10日(木)までにお送り下さい。(必着)

応募方法：経済教育学会のホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/ecoedu/> から下記の必要事項を入力してください。

〔必要事項〕参加者氏名・所属、連絡先（郵便番号、住所、電話番号、ファックス番号、電子メールアドレス、携帯電話等の緊急連絡先）、呉羽ハイツ宿泊の要・不要、拡大理事会の出席・欠席

なお、確定プログラムおよび交通案内は2月28日(月)までに、学会ホームページにてお知らせします。

＜お願い＞

電子メールやファックス、郵送も受け付けますが、可能な限りホームページの利用にご協力頂けますよう、お願い致します。電子メール、ファックス、郵送の場合には、前記の必要事項をご記入の上（任意の様式で

結構です)、**特定非営利活動法人 CANPAN センター ACNet 宛**に送付してください。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-15-16 海洋船舶ビル 8 階 特定非営利活動法人 CANPAN センター ACNet

TEL 03-5251-3967 FAX 03-3504-3909 電子メール ac070-jsee@canpan.org

<報告の採否>原則として 2 月 25 日 (金) までに電子メールにてご連絡します。自由論題のご希望でも、共通テーマのセッションでご報告頂く場合もあります。また、報告申し込みが多い場合には、全国大会でのご報告をお願いする場合もあります。

<一般の方 (会員以外の方) の参加について>春季研究集会は一般の方にもご参加頂けます。費用は無料 (但し、宿泊等は会員と同様の負担です。) で、事前申し込みは不要です。ご興味のある方にはお教え頂き、ご参加頂けますよう、よろしくお願い致します。(ご参加頂いてご入会をご希望される方は会場にてお申し出ください。)

<ご注意>本学会で学会報告を希望される場合には、年会費を納入して下さい。新規入会される場合には、報告申込時に年会費 5000 円 (会員の種類により異なります) を納入して下さい。

《会費納入のお願い》

2011 年度の年会費の納入のご依頼をお送りさせて頂いております。郵便局 (ゆうちょ銀行) にて下記の振替口座に年会費 (学生等の条件により金額は異なります) をお振込み下さい。

口座番号 : 00920-3-252875

口座名義 : 経済教育学会

年会費 : 正会員 5,000 円

学生会員 (大学院生を含む) 2,000 円

65 歳以上の会員 2,500 円

(本人の申請により会費を半額とさせて頂いております。)

払込用紙の通信欄に「生年月日・年齢」をご記入下さい。

・会計年度がこれまでの「9 月から 8 月まで」から、「4 月から 3 月まで」に変更となりました。2011 年度は経過措置のため、「2010 年 9 月 1 日から 2012 年 3 月 31 日まで」の会費として、上記の金額をご請求させて頂いております。

・経済教育学会は**日本学術会議協力学術研究団体**(詳細は <http://www.scj.go.jp/ja/group/dantai/index.html>) です。学会費は所属先の校費にてお支払い頂ける場合があります。

【学会員名簿発行について】

2002 年の名簿発行から 8 年ぶりに経済教育学会の学会員名簿を発行させて頂きました。厳しい経済状況が続く中で、経済的知識の普及のための取組が不可欠であり、経済教育学会の果たすべき役割は益々高まっております。このような時期に、学会活動の活発化のために、学会員名簿を是非ご活用頂きたく存じます。

<ご注意とお願い>

・名簿は会員以外に譲渡・貸与しないで下さい。(名簿業者等への譲渡・貸与はおやめ下さい。)

・会員への情報提供につきましても用途等をよくご確認の上でお願いします。

※個人情報保護法によって、ご本人が希望しない情報を名簿に掲載することはありません。学会員でも名簿掲載を希望されない方もいますので、全員が掲載されている訳ではありません。

※個人情報を悪用した悪質商法や様々な勧誘等が各種の名簿を利用して行われております。そのため、会員名簿の管理につきましては前記の事項にご注意下さい。

【学会誌『経済教育』の電子化について】

学会誌『経済教育』を第 29 号より電子ジャーナル化することになりました。国立情報学研究所の電子図書館サービスを利用して提供しております。学会のホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/eoedu/> から国立情報学研究所の本文収録刊行物ディレクトリ <http://ci.nii.ac.jp/cinii/servlet/DirTop> へリンクしておりますので、そこから「学協会刊行物 提供学協会から探す 学協会名」へと進み「ケ」をクリックして下さい。そこに現れる「経済教育学会」から「経済教育学会誌」に進むことができますので、ご利用下さい。

尚、提供の開始は 2011 年 2 月を予定しております。それまでに学会ホームページから直接、学会誌にリンクするようにします。

- ・PDF 形式にて論文を自由にダウンロードすることができます。(一部論文は執筆者の希望で掲載していません。)
- ・2011 年度の『経済教育』第 30 号からは所収内容をすべて電子化して掲載する予定です。

【第 27 回全国大会の予定についてのご案内】

第 27 回全国大会実行委員長 水野英雄 (愛知教育大学)

第 27 回全国大会は 2011 年 10 月 1 日(土)・2 日(日)に^{すぎやま} 相山女学園大学(名古屋市)にて開催します。相山女学園大学(星が丘キャンパス <http://www.sugiyama-u.ac.jp/>)は名古屋駅から地下鉄で約 20 分、徒歩 5 分の好立地にあり、名古屋市東部の文教地区で周辺には大学や高等学校も多く、また、デパート等の商業施設も充実した環境となっております。宿泊につきましては名古屋市内の多数の施設が利用できます。

中部地区は会員数が少ないため、開催のための実務は愛知教育大学の学会事務局(水野英雄理事)で担当し、会場を相山女学園大学(角本伸晃理事)^{かどもと}として分担して行います。学会事務局と全国大会実行委員会を兼ねることで「範囲の経済性」を活かした効果が期待できます。

学会報告の申込等につきましては、2011 年 4 月に発行予定のニューズレターや学会のホームページにてご案内させていただきます。多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

【学会創立 30 周年記念事業・企画の募集について】

経済教育学会は広く経済に関する教育の目的・内容・方法・評価・制度を調査研究し、会員の教育者・研究者としての力量を高め、経済教育の普及を図り、社会全体の経済的教養水準の向上に寄与することを目的として 1985 年に設立されました。

2014 年度は学会創立 30 周年となり、記念事業・企画を行うことを検討しております。具体的には、記念講演、記念出版、記念賞、等の実施を検討しています。厳しい経済状況が続く中で、わが国の発展と個々人の生活を改善するためには経済的知識の普及とそのための取組が不可欠であり、経済教育学会の役割も益々高まる中で、有意義な記念事業・企画を行いたいと考えます。会員の皆様からのご提案やご意見をお待ちしております。(ご提案・ご意見は学会業務委託先 特定非営利活動法人 CANPAN センター ACNet へ電子メール、ファックス等の書面にてお寄せください。)

【会議報告】

経済教育学会 2011 年度 幹事会議事録

日時: 2010 年 9 月 25 日(土)10 時 30 分~12 時 40 分

場所: 京都橘大学 清風館 4 階 9401 教室

出席者: 岩田年浩、浅野忠克、新井明、泉美智子、宇佐見義尚、田中淳、河原和之、中谷武雄、新里泰孝、長谷川義和、長谷川伸、藤岡惇、松本朗、水野英雄、山岡道男、山根栄次(以上、幹事 16 名)。

増田和夫、大谷和海(以上、会計監査 2 名)

委任状 2 通(委任先、岩田年浩、宇佐見義尚)

I 審議事項

1. 第 26 回全国大会の状況について

中谷実行委員長(京都橘大学)から別紙により報告があった。

海外からの報告者(フィリピン、韓国の経済教育学会の代表ら5名)の大会参加について山岡会員(早稲田大)より報告があった

2. 総会運営について(議長と議事項目など)

水野幹事(事務局)より別紙にもとづいて報告があった。

議長選出について、まずフロアーより候補を募り、該当者がいなかった場合は山岡会員(早稲田大)が担当することになった。

総会の議事録は、松本(立命館大)がとり、翌日の大会で会員に配布することになった。

別途問題提起:幹事会の委任状について

今後、幹事会への委任状については「代表幹事に委任する」文面とする。内規で規定することとした。

今回の幹事会への委任状2通については返信文面を尊重することとする。

3. 事務局運営について

会員以外の参加者の分科会参加をめぐる行き違いと、その後の状況について岩田代表幹事から説明があり、それについて審議を行った。

審議の結果、今次大会についても従来どおり一般参加を認めることにした。今回の問題の発生原因については幹事の役割分担の棲み分けや従来の経過を重視することを反省点としていくことで今後に対処することが承認された。

また、今後の事務局運営については、メーリングリストのあり方、大会参加の条件、学会の意志決定のプロセス等、多くの課題提案があり、継続審議となった。

4. 会則改正について

会費の種類と金額の明記(65歳以上の特別会員一人の希望による)。「幹事」の「理事」名称変更。その変更に伴う細則の変更について。補充幹事の規定の改定についての提案があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された

5. 2010年度決算について

水野幹事(愛知教育大)より提案があり、さらに増田会員(京都経済短大)より会計監査承認の報告を受けたうえで、種々議論を行い、これを承認した。

6. 2011年度予算について

水野幹事(愛知教育大)より3案の提案があり、第3案が承認された。なお、この案の承認により、特別会計を廃止することになるが、将来の出版事業を廃止するものではないことが確認された。学会財政の立て直しについては、種々議論した結果、提起された課題を継続審議とすることとした。

7. 会員状況について

水野幹事(愛知教育大)より報告があり、了承された。現在の会員数 368 名。

8. 学会誌「経済教育」の電子化について

浅野会員(山村学園短大)より著作権に関する規定を設けることが提案され、これを承認した。

9. ニュースレターの発行について

会計年度の変更、大会時期の変更に伴う、ニュースレターの発行時期、内容等の変更について種々議論がなされた。その結果、ニュースレター第 14 号の発行日については松本会員(立命館大)が発行日を決定することが確認された。

10. 会員名簿の発行について

できるだけ安価に発行をすること、そのために広告を募集することになった。

11. 2011 年会費の徴収について

会費額は現状のままにして、2011 年度会費として大会後に徴収事務作業を行うことになった。

12. 事務の外部委託後の状況について

事務が円滑になった半面、事務費用などの問題点も明らかにされた。

13. 2011 年 3 月の春季研究集会と幹事会について

富山大学を担当校として、富山市で 2011 年 3 月 28 日～29 日に行う予定であることが報告され、承認した。

14. 2011 年度の第 27 回大会について

愛知教育大学を担当校として、2011 年 10 月 1 日～2 日に開催される予定であることが提案され、これを承認した。

15. 今後の学会改革について

従来の学会改革チームを基に、宇佐見幹事(亜細亜大学)を世話人として継続していくことになった。

16. 会員情報の管理について

今後、学会外部からの個人情報の開示の依頼があった場合にはその手続きについて幹事会で慎重に審議し、対処することになった。

17. その他

代表幹事を「会長」とし、事務局担当幹事を「事務局長」と変更することが提案され、種々議論された。その結果、会則の改定について承認された。

II 報告事項

1. 次回幹事会(2010 年 9 月 26 日)の開催について。

2. その他

経済教育学会 2011 年度会員総会 議事録

日時: 2010 年 9 月 25 日 17 時 00 分～17 時 40 分

場所: 京都橘大学 清香館 B202 教室

審議事項

1. 議長選出

議場より議長候補者を募ったが、該当者がなかったため幹事会の推薦により、山岡会員(早稲田大)が担うことになった。

2. 2010 年度会務報告

・事務局の愛知教育大学への移転について

・学会事務外部委託(特定非営利法人 CANPAN センター

ACNet となったこと)について

- ・会員の異動について
 - ・学会誌『経済教育』第 29 号発行について
 - ・ニューズレター No.12, No13 の発行について
- 以上の点について水野幹事より報告があり、了承された

3. 会計監査交代の件

岩田代表幹事より、下村会員が病気のため退任され、従前よりの増田会員(京都経済短大)と大谷会員(関西大学・高等部)になったことが報告され承認された。

4. 2010 年度決算の件

水野幹事より決算報告があり、その後大谷会員より会計監査報告がなされ、審議ののちに若干の修正を行い、承認された。

5. 会則改正及び役員選出細則改正の件

水野幹事より別紙のとおり提案され、承認された。

6. 会則改正に伴う役員選出の件

岩田代表幹事より会費の改定(2010 年度以降の措置の確認)の件、「幹事」を「理事」に変更すること、「代表幹事」を「会長」とすること、「事務局」を「事務局長と事務局理事若干名を置く」こと、補充理事を会員総数の 10%まで選出できる件等が報告され、承認された。

7. 学会誌『経済教育』の電子化と関連する規定整備の件

浅野幹事(山村学園短大)より『経済教育』の発行状況および電子化について提案され、承認された。

8. 2011 年度予算の件

水野幹事より提案され、原案通りに承認された。

9. 会員名簿発行の件

水野幹事より新規名簿作成と発行について提案され、印刷費削減の努力と広告の募集を行うことが提案され、承認された。

10. その他

なし。

報告事項

1. 2011 年度会費徴収の件

水野幹事より、2010 年末までに今年度の会費請求を送付したい旨の報告があり、2011 年 1 月～3 月を目途に支払いのお願いをすることが了承された。

2. 第 27 回全国大会の件

愛知教育大学を担当校として 2011 年 10 月 1 日～2 日に開催される予定であることが報告され、了承された。

3. 春季研究集会の件

富山市(担当:富山大学)で 2011 年 3 月 28 日～29 日に行われる予定であることが報告され、了承された。

4. その他

なし。

経済教育学会 2011 年度理事会 議事録

日時:2010 年 9 月 26 日(日)11 時 30 分～12 時 20 分

場所:京都橘大学 清風館 3 階 教室

出席者:岩田年浩、浅野忠克、新井明、あんびるえつこ、宇佐見義尚、田中淳、河原和之、栗原久、中谷武雄、新里泰孝、橋本勝、長谷川義和、長谷川伸、藤岡惇、水野英雄、八木紀一郎、山岡道男、山根栄次(以上、幹事 18 名)。
増田和夫、大谷和海(以上、会計監査2名)

I 審議事項

1 会長選出について

任期満了に伴う会長選出が行われ、理事の互選により岩田年浩氏を選出した。但し、任期は 2011 年3月までとして、その後は中谷理事が今年度残存期間に会長に就任することが審議の結果、承認された。

2 理事及び補充理事の選出について

会則改正に伴い、前幹事全員を理事に選任するとともに、補充理事として、大坂洋氏(富山大学)、角本伸晃氏(椙山女学^{かどもと}園大学)を選出した。

3 理事役割分担について

理事の役割分担を下記のように決定した。(敬称略)

学会機関誌担当 浅野忠克、新井明、越田年彦

ニューズレター担当 あんびるえつこ、松本朗

学会改革チーム担当 岩田年浩、宇佐見義尚、橋本

勝、山岡道男、長谷川伸、三宅忠和、水野英雄(但し、メンバー変更の可能性あり)

ホームページ担当 大坂洋、水野英雄

名簿作成担当 水野英雄

全国大会担当 角本伸晃、水野英雄

春季研究集会担当 新里泰孝

理事会議事録担当 松本朗

総会議事録担当 松本朗

事務局担当 大坂洋、水野英雄

4 事務局長職新設について

従来の事務局担当理事を、事務局長職として新設することが、審議の結果、承認され、事務局長に、水野英雄理事が選出された。

5 学会ホームページについて

現在の学会ホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/eoedu/> は国立情報学研究所の「学協会情報発信サービス」を利用している。学協会情報発信サービスが平成 24(2012)年 3 月 31 日をもって終了することになり、現在のホームページは使用できなくなるため、新たなホームページの開設が必要となる。周知期間を考慮して、平成 23(2011)年 9 月の次回総会までに新システムへ移行する方向で検討することが報告され、了承された。

6 学会改革チームの継続について

宇佐見義尚理事を世話人として、これまでのメンバーを機軸にして、引き続き学会改革についての検討を行うことが提案され、審議の結果、承認された。

7 学会設立 30 周年記念事業について

本学会は、2014 年において学会設立 30 周年を迎える。学会設立 30 周年を記念しての各種行事計画を、藤岡理事(立命館大)を中心に検討していくことが、審議の結果、承認された。

8 学会誌のバックナンバー処分について

残存する学会誌のバックナンバー処分については、あらかじめ理事会にはかり、また寄贈する場合は寄贈先リストを理事会に開示することが確認された。

II 報告事項

1 次回理事会開催について

2011 年 3 月の春季研究集会の際に、次回理事会を開催することとした。

2 2011 年度春季研究集会の開催について

2011 年度春季研究集会は、2011 年 3 月 28 日(月)・29 日(火)に、新里泰孝理事が担当者となり富山市(担当:富山大学)で開催することが報告された。

3 第 27 回全国大会開催校について

第 27 回全国大会は、愛知教育大学(大会実行委員長は水野英雄理事)で、日程は 2011 年 10 月 1・2 日(土・日)を候補として開催することが報告された。

尚、担当校を愛知教育大学とし全国大会実行委員長に水野英雄理事(愛知教育大学)を選出したが、愛知教育大学のキャンパスが交通の利便性の点で遠方にあるため、会場は相山女学園大学(名古屋)とすることが提案された。

詳細は春の理事会で決定されることになった。

4 会員の増加について

岩田年浩会長より、会員の増加を図る必要性から、積極的な働きかけを行う意向が示され、理事へ協力の依頼があった。

《編集後記》

ニューズレター 第 14 号をお届けします。事務の外部委託によって文書発送条件が変わってきたことから、今次発行号から前半部は 12 月に発行することになりました。また、今次ニューズレターはほとんどの作業を事務局で取り扱っていただけましたので、当方の作業負担は激減しました。大変ありがたく思っています。

なお、外部委託等の改革に伴って、今後のニューズレター発行について担当である松本(立命館大学)が改革案を提起しな

ければならないのですが、作業が遅れています。もう少しお待ちください。

情報募集

「リレーエッセイ」、「恩師の群像」の原稿を募集しています。また、「経済教育情報クリップ」では、経済教育に関するイベントや新刊などの情報を随時紹介していきます。特に会員発の情報を募集しております。下記メール宛にお送りください。次号の発行予定日は、2011 年 4 月頃、原稿の締め切りは、2011 年 1 月 31 日です。情報は、birubiru@jasmine.ocn.ne.jp あんびる まで。



経済教育学会 ニューズレター 第 14 号

2010 年 12 月 10 日発行

発行人 経済教育学会 会長 岩田年浩

編集人 あんびるえつこ 松本朋

発行所 〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢 1

愛知教育大学 水野英雄研究室

TEL・FAX 0566-26-2507 (直通)

発送元 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-15-16

海洋船舶ビル 8 階

特定非営利活動法人 CANPAN センター ACNet

TEL 03-5251-3967 FAX 03-3504-3909

電子メール ac070-jsee@canpan.org

学会費送金先 ゆうちょ銀行 振替口座番号 00920-3-252875

印刷所 西濃印刷株式会社 TEL 052-524-5611